

こんにちは！ 日本共産党の **好きです！憲法9条**

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2010年12月17日 176

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

2011年度村予算に対する要望書を提出 党村議団



11月12日、村長室にて

党村議団は、2011年度村予算に対し、11月11日教育長宛、12日村長宛に住民の要望などを取り上げた要望書を提出しました。

村長宛要望（全132項目）から

- ・原電東海第二発電所の耐震安全性評価結果報告書の内容報告を求め、住民に公表すること。
- ・平原南部工業団地内に、住民要望の受け皿となる自治会を作るよう指導すること。
- ・軽度発達障害の早期発見や支援が可能となる5歳児検診を行なうこと。

教育長宛要望（全84項目）から

- ・白方小学校に保護者用駐車場の整備に向けた検討の開始。
- ・幼稚園に男性教諭のための更衣室を設置すること。
- ・学校給食に、村内産米粉パン、米粉うどん、米油等使用の関係者協議を開始すること。
- ・特別支援教育は、いっそう充実を図ること。
- ・固定式学級が持つ機能が維持できる特別支援学級を継続すること。
- ・特別支援学級の担任は、特別支援学校教員免許取得者を配置し専門性豊かな学級にすること。
- ・普通学級における支援員の研修を十分に行い、さらに専門知識のある教職員を配置するなど体制の拡充を図ること。



11日、教育長室にて



12月議会閉会

2011年から2020年まで10年間の基本的指針となる「東海村第5次総合計画（基本構想）」賛成多数で可決

12月議会は、15日閉会されました。議案審議で時間をかけて賛否の意見が交換されたのは、東海村の2011年から10年間の基本的指針を示す総合計画（基本構想）の採決でした。

村長の説明では、「（要約）4次総合計画基本構想では、10年間のまちづくりについて決定したが、この10年間の社会の変化が著しかったため、基本構想が現実に見合わないものになった部分もある。今後10年間の5次総合計画では、変動の激しさに左右されない基本構想とし、総合計画策定の理念を述べることにした。具体的施策は基本計画、実施計画などですすめ、その都度、議会の議決をおおぎたい」というものでした。

議案審議で、議論の中心になったのは、「4次総のように基本構想にまちづくりの具体的なものを入れて議決すべき」か、「村長の提出理由どおりで良い」かでした。

「4次総のようにすべき」との意見では、特に「原子力について、国策上からも、村の財源確保上等からも、基本構想に明記しておくべき」と強調されていました。

日本共産党は、「基本構想の構成について4次総と5次総の違いは何か」について確認した結果、「もっともである」との判断で、賛成をしました。

茨城県議選 激戦のなか、日本共産党は
**大内久美子県議の
議席を確保することができました**

県住宅供給公社の問題点を早くから指摘してきたなど、県政のチェック役としてしっかり働いてきた大切な議席を守ることができました。

日本共産党は、引きつづき、県民の切実な願いを県政に届けるとともに、県民本位の県政を求めて力をつくします。

ご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。